



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●マナヅル (*Grus vipio*)

【特徴】眼の周囲の皮膚が赤く露出している。頭頂から後頸にかけて白く、頸から胸、腹、下尾筒までと背は灰白色。足は淡紅色。

【分布】冬鳥として、鹿児島県出水地方に渡来。



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●ナベヅル (*Grus monacha*)

【特徴】嘴は黄色みを帯びる。額が黒く、眼の上は赤色。頭部から頸は白く、その他の部分は灰黒色。

【分布】冬鳥として、鹿児島県出水地方と山口県周南市に渡来する。



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●ユリカモメ (*Larus ridibundus*)

【特徴】細くて暗赤色の嘴。足は赤い。全身は淡い青灰色。夏羽の頭部は褐色味の黒。

【分布】ほぼ全国に冬鳥として飛来。



撮影：環境省

●オオタカ (*Accipiter gentilis*)

【特徴】嘴基部と足は黄色。虹彩はオレンジ色または黄色。上面は暗青灰色、下面は白く黒褐色の横斑がある。白色の眉斑が目立つ。

【分布】留鳥としてほぼ全国で繁殖するが、南西諸島ではまれな冬鳥。

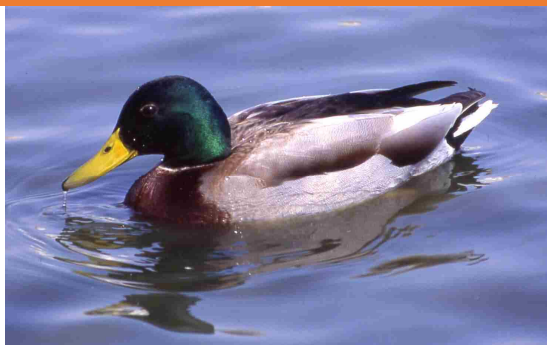


撮影：(一財) 自然環境研究センター

●ハヤブサ (*Falco peregrinus*)

【特徴】上面は暗青灰色。下面は白く、黒褐色の横斑がある。頬に目立つひげ状の黒斑がある。

【分布】留鳥として九州以北で繁殖するほか、全国に冬鳥として飛来。

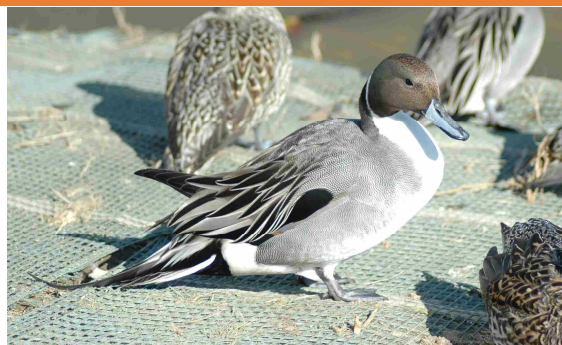


撮影：(一財) 自然環境研究センター

●マガモ (*Anas platyrhynchos*)

【特徴】嘴は黄色。足は濃いオレンジ色。頭は暗緑色。頸に細い白の輪。胸は茶色。

【分布】冬鳥として全国に渡来する。北海道などでは少数が繁殖。

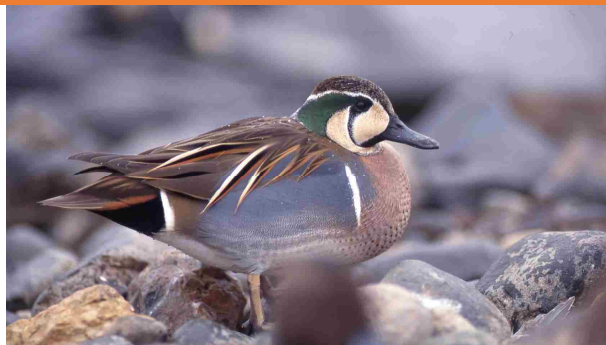


撮影：(一財) 自然環境研究センター

●オナガガモ (*Anas acuta*)

【特徴】嘴は黒く。両側は青灰色。頭部から後頸にかけてチョコレート色。頸と胸は白い。尾羽は黒色で細長い。

【分布】全国的に冬鳥として飛来。



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●トモエガモ (*Anas formosa*)

【特徴】顔の模様が特徴的で、黄白色、緑、黒の三色の巴形をしている。胸は赤紫褐色で脇は青灰色。

【分布】冬鳥として本州以南の日本海側に多く渡来する。

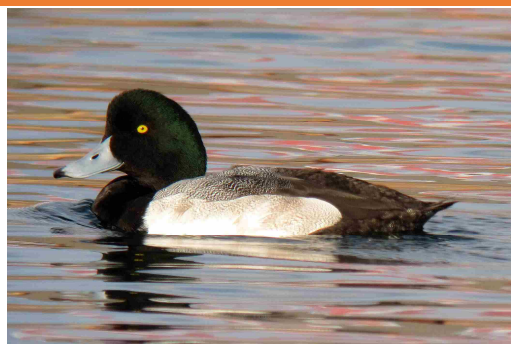


撮影：(一財) 自然環境研究センター

●ホシハジロ (*Aythya ferina*)

【特徴】嘴は黒く、中ほどは鉛色。足は鉛色。頭から頸は赤茶色。上・下面とも灰色で、細かい黒い波状の斑がある。胸と尻は黒。

【分布】主に冬鳥。全国に飛来。



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●スズガモ (*Aythya marila*)

【特徴】オス成鳥の頭部は緑や紫の光沢色。胸と上・下尾筒は黒い。背は白いが細かく黒い波状斑がある。脇と腹は白色。

【分布】全国的に冬鳥として飛来。

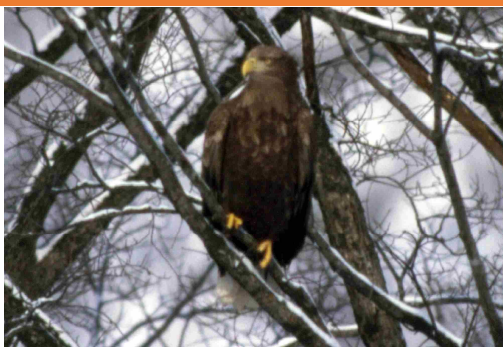


撮影：(一財) 自然環境研究センター

●オオバン (*Fulica atra*)

【特徴】嘴と額は白い。全身黒色。

【分布】ほぼ全国で繁殖し、本州以南で越冬。

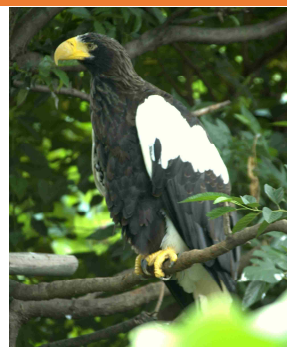


撮影：小林 靖英

●オジロワシ (*Haliaeetus albicilla*)

【特徴】全体的に褐色味を帯び、体の下方になるほど体色が濃い。尾は短く白色。嘴と足は淡黄色。

【分布】日本では北海道の北・東部で少数が繁殖するが、多くは冬鳥として北日本に飛来。



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●オオワシ (*Haliaeetus pelagicus*)

【特徴】体は全体的に黒褐色だが、額、翼前縁、腰、尾、上・下尾筒が白色。嘴は大きく橙黄色。

【分布】日本へは冬鳥として主に北日本に渡来する。



撮影：小林 靖英



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●ノスリ (*Buteo buteo*)

【特徴】嘴は黒褐色で太い顎線がある。上面は褐色味が強く下腹に褐色斑がある。飛翔時、翼角の暗黒色斑が目立つ。

【分布】主に留鳥として本州中部以北で繁殖。四国・九州以南では冬鳥として飛来。



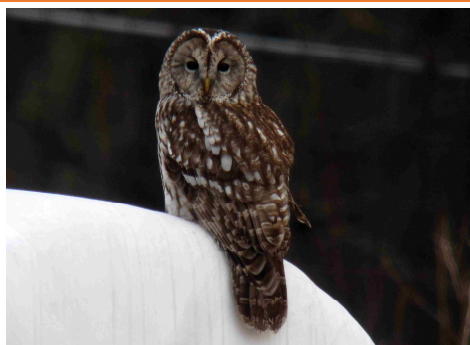
撮影：(一財) 自然環境研究センター



●クマタカ (*Nisaetus nipalensis*)

【特徴】後頭に冠羽がある。胸は白く、黒褐色の縦斑がある。飛翔時に翼の幅が広く見える。

【分布】九州以北で留鳥。



撮影：(一財) 自然環境研究センター

●フクロウ (*Strix uralensis*)

【特徴】頭部から背は灰褐色で、褐色の縦斑が密にある。胸から体下面は淡灰褐色で褐色の縦斑がある。顔にはハート型の縁取りがある。羽角はない。

【分布】留鳥として九州以北に分布。

(H29. 10. 更新)



撮影：千葉県環境生活部自然保護課



オス 撮影：杉本 卓翔



メス 撮影：千葉県環境生活部自然保護課



撮影：
NPO 法人行徳野鳥観察舎友の会

●カルガモ (*Anas poecilorhyncha*)

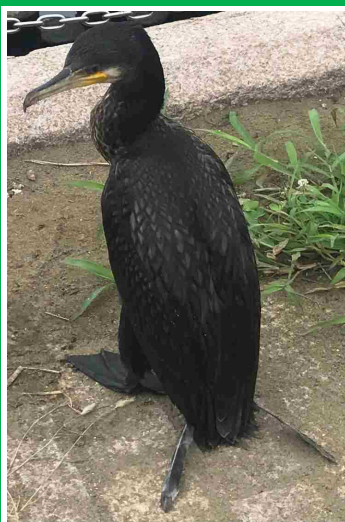
【特徴】雌雄同色。くちばしは黒く先端が黄色。
翼鏡は青紫。

【分布】留鳥としてほぼ全国に分布。

●コガモ (*Anas crecca*)

【特徴】翼鏡は緑。雄は頭部が栗色で目の周りが緑色。
雌のくちばしは黒く、基部がわずかに黄色。

【分布】冬鳥として全国に渡来。



撮影：千葉県環境生活部自然保護課



撮影：NPO 法人行徳野鳥観察舎友の会

●カワウ (*Phalacrocorax carbo*)

【特徴】くちばしは灰褐色で基部が黄色、先端はカギ状。
全身光沢のある黒で頬から喉は白い。

【分布】関東では留鳥

●アオサギ (*Ardea cinerea*)

【特徴】全身は灰色。頭部は白く目の後方から冠羽へと
黒い帯がある。くちばしは黄色（繁殖期は桃色）

【分布】本州と四国では留鳥または漂鳥。



撮影：
NPO 法人行徳野鳥観察舎友の会



撮影：千葉県環境生活部自然保護課



撮影：千葉県環境生活部自然保護課

●ウミネコ (*Larus crassirostris*)

【特徴】くちばしは黄色く先端は赤と黒。

【分布】留鳥または漂鳥としてほぼ全国に分布。

●トビ (*Milvus migrans*)

【特徴】上面の羽先は白っぽい。体下面に縦班。

【分布】留鳥として全国に分布。

県関係機関連絡先一覧

管轄市町村	地域振興事務所等 (県鳥獣行政担当機関)	家畜保健衛生所 (県簡易検査実施機関)
千葉市、市原市	自然保護課 TEL:043-223-2936/FAX:043-225-1630	中央家畜保健衛生所 千葉市花見川区三角町656 TEL:043-250-4141 FAX:043-286-0090
市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市	葛南地域振興事務所 TEL:047-424-8092/FAX:047-421-1590	
松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市	東葛飾地域振興事務所 TEL:047-361-4048/FAX:047-361-4098	
成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町	印旛地域振興事務所 TEL:043-483-1447/FAX:043-486-7570	北部家畜保健衛生所 香取市岩ヶ崎台12-1 TEL:0478-54-1291 FAX:0478-54-5996
香取市、神崎町、多古町、東庄町	香取地域振興事務所 TEL:0478-54-7505/FAX:0478-52-5529	
銚子市、旭市、匝瑳市	海匝地域振興事務所 TEL:0479-64-2825/FAX:0479-63-9898	東部家畜保健衛生所 東金市川場1105-3 TEL:0475-52-4101 FAX:0475-52-3335
東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、横芝光町、芝山町	山武地域振興事務所 TEL:0475-55-3862/FAX:0475-55-8312	
茂原市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町	長生地域振興事務所 TEL:0475-26-6731/FAX:0475-26-6733	
勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町	夷隅地域振興事務所 TEL:0470-82-2451/FAX:0470-82-4164	南部家畜保健衛生所 鴨川市八色52 TEL:04-7092-2304 FAX:04-7092-1434
館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町	安房地域振興事務所 TEL:0470-22-8711/FAX:0470-22-0074	
木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市	君津地域振興事務所 TEL:0438-23-2285/FAX:0438-23-2287	